

# NPO 自立支援センター ふるさとのかい

2009.06.30  
【第6号】



これはHTML形式のMAILです。オンラインで無い場合は画像が表示されない可能性があります。

※ふるさとのかいのメールマガジンをご愛読いただき、誠にありがとうございます。今後もふるさとのかいの活動内容を定期的に情報発信させていただきたいと存じます。

## INDEX

1. NPO総会報告
2. ガレージセール報告
3. ギャラリーカフェ展示会報告
4. ふるさと晃荘の開設報告
5. 今月のボランティア

### 1.NPO総会報告

吹く風も夏めいてきた5月24日。特定非営利活動法人自立支援センターふるさとのかいでは、2009年度通常総会を行いました。総会議長には、加藤孝さんが選出され、会員数17名の内、11名出席、委任状出席6名をもって総会の成立が宣言され開催されました。ふるさとのかい職員は、昨年に引き続きオブザーバーとして参加しました。

まず初めに総会議長の加藤孝さんより、今年度も監事を務めてくださる中島明子さんに5月22日に行っていた会計監査で適正であった旨、報告をさせていただき、古木事務局長より平成20年度の事業報告と収支決算報告をさせていただきました。事業報告では、各事業所の主な業務内容を報告し、承認されました。続いて、平成21年度の事業計画と収支予算の説明がありました。

事業計画の討議では、佐久間理事長より、今年度の事業展開において地域における包括的な自立支援を継続するために独自の事業展開をさらに推し進めることを提起しました。具体的には自立援助ホームふるさと晃荘の開設、精神グループホームの部屋数の増加とショートステイ事業、就労支援ホームについての説明がありました。

終わりに、理事に水田、麦倉、遠藤、佐久間、滝脇、成清の6人が承認され、最後にすべての議案について拍手によって承認され、滞りなく総会は終了しました。

続いて行われた職員研修では、水田理事よりふるさと晃荘をモデル事業とした「支援付き住宅」の制度化にむけた取り組みについて話がありました。どのような支援を誰に対して行っているのか、対象者の明確化、ケアの内容の可視化・数値化を進めるため、日々の業務の調査・分析を行うことが重要になります。まずは6/1からの日報の形態を変えていき、そこで蓄積されたデータを基に10月のシンポジウムで提言する計画が示されました。

総会後の懇談会では、日ごろ会う機会が少ない職員がお互いの事業所での様子を話したり、意見交換が盛んに行われ、貴重な交流の場ともなりました。

(館野毅)



事業報告に熱心に耳を傾ける社員の皆様



活発な意見が飛び交いました

### 2.ガレージセール報告

去る5月20日、地域生活支援センター「台東」で6回目のガレージセールが開催されました。今まではセンター「すみだ」で催されていましたが、今回からは、いろは商店街に位置する利点を生かし、かつ将来の店舗化に向けた取り組みも見据えるという意味で、センター「台東」にて開催することになりました。今まで同様、地域生活支援事業部を利用されている方が、共同で出資して、いい物を安く提供出来る場を設け、多くの方々に来所してもらい、買い物を楽しんで頂くことを目的としています。

当日は60名程の方々が来て下さり、あちこちで値引き交渉や世間話などで盛り上がり、笑いが絶えない会場になりました。NPO法人「山友会」・訪問看護ステーションコスモス等の他団体の職員も顔を出して下さり、アレンジされたお花などを買って頂きました。

ここで、センター「すみだ」の佐藤職員に話を聞きましたので報告いたします。

—今回の来場者はどのような方が来てくれましたか？—

普段よく地域事業部に遊びに来て頂いている方を中心に、なかなか普段会えない方々もおられましたし、地域の一般の方々も多数来て頂きました。

—お米や野菜はどこから仕入れてくるのですか？—  
茨城の農業学校から毎月仕入れてきます。

—会場がセンター「すみだ」から「台東」に移って何か変化はありましたか？—  
センター「台東」は商店街に面しているため、多くの一般の方も足を止めて興味深そうに見入っていたり、何よりも一般の方に会員登録して頂きました。

—今回、ガレージセールをして嬉しかった事や苦勞した事などありましたか？—  
嬉しかった事は、ガレージセールをととても楽しみにされている方もいて、たくさんの買い物をされているのを見ることが出来たことです。そのような姿を見るとやってよかったと思います。苦勞した事は、多くの方にガレージセールがどのようなかを理解してもらうために時間を費やしたことです。

—次回はいつですか？—

7月18日の土曜日です。ガレージセールは毎月第3土曜日に開催しています。来月はお米、野菜、衣類、風呂券、アレンジされたお花、食器などを予定しています。

次回のガレージセールでは、ふるさとの会の女性施設、「はるかぜ」「ふるさと日の出館」の入居者の方々に定期的に催している刺し子教室の実演販売もする予定ですので、賑やかな楽しい雰囲気になりそうです。今回のガレージセールが地域住民の間で評判になり、次回はもっとたくさんの方々が訪れてくれることと思います  
(滝澤 健一郎)



季節の野菜はあっという間に売り切れに



はるかぜの入居者が作成した刺し子も販売

### 3.ギャラリーカフェ展示会報告

去る5月30日(土)、Gallery Caf? 三富製作所にて、(社福)さざんかの会の主催による展示会「変容—メタモルフォーゼー」がオープニングを迎え、翌31日(日)には、ワークショップ「みんなで絵をかこう」が開催されました。

当日は、さざんかの会に所属する利用者さんとその親御様をはじめ、一般の方も大勢来られ、暖かな雰囲気の中で、当会事務局ト部の挨拶の後、ワークショップはスタートされました。

さざんかの会職員と当会職員ト部のアドバイスとサポートにより、野菜、花、瓶…それぞれの題材に参加されたみなさんが見えるカタチを、それぞれ描いていました。また、はたよしこ先生(ポーダレス・アートミュージアムNO-MAディレクター/すずかけ絵画クラブ主宰)のご指導によりひとりひとり、参加者全員が本当に楽しそうに、真剣に描いている姿とその出来上がった絵を見ることに、私自身も取材そっちの気で夢中になっていました。

あっという間に時間は過ぎてしまい、最後に、はたよしこ先生の司会により参加者ひとりひとりが、それぞれ描いた絵の説明と絵を描いた感想を言い合いました。「私はこの花がこう見える。この色がこう見える。だからこう描いた」。参加者のみなさんの絵の説明と、「楽しかった」と笑顔で今日の感想を語る姿を見ることができました。みんなそれぞれの感じ方があって、イメージするものをそのまま自由に表現すればいい、そのまま感じればいい。そうすることが一番心地よくて楽しい。ということをお話に参加して教えていただきました。

今回のワークショップの様に、「Gallery Caf?」という誰もが自由に表現できる場があることを嬉しく思い、次回のイベントが非常に待ち遠しくなりました。

(望月拓馬)



思い思いに絵を描く参加者たち



オープニングで挨拶をする水田理事

### 4.ふるさと晃荘の開設報告

5月21日、墨田区八広1丁目ふるさとの会が管理運営する支援付き住宅(自立援助ホーム)「ふるさと晃荘」が新たに開設しましたのでご報告いたします。

ふるさとの会では、従来から地域における居住確保とケアシステムの構築を提案してきましたが、「ふるさと晃荘」は高齢低所得者向け「支援付き住宅」の実現と普及を図るための最初の試みとなります。中軽度の要介護高齢者の方々に中心に、いわゆる社会的入院を余儀なくされた方、都内に生活の場が確保されないために地方の施設で生活を送って

こられた方などに対して、職員が24時間常駐して生活を見守る態勢で生活支援を提供。また、地域ケア連携を基礎とした社会サービスのコーディネートにより、訪問介護・看護等のサービスを提供し日常生活や社会生活の自立を支援します。

場所は閑静な住宅街の一角にあり新築二階建ての共同住宅で、すぐ近くには済生会向島病院もあり居住環境に恵まれています。定員は18名、建物は日当たりの良い明るい雰囲気にあふれています。内部はバリアフリーで各所に手すりが取り付けられ安全確保が図られています。今後、地域の中での包括的な支援を行っていきたいと思っております。(坂本陽子)



墨田区八広1丁目に開設した支援付き住宅「ふるさと晃荘」の様子



## 5.今月のボランティア

### 【ふるさと山谷夏祭り】

ボランティアサークルふるさとの会では、毎年お盆のころ、高野山別院のお坊さんにおいでいただき、無縁供養を行うとともに、山谷に理解のある芸能人の方々による演芸、バンドなどで、山谷のドヤ住まいの方々やホームレスの人たちにも楽しいお盆のひと時を過ごしていただくイベント“山谷夏祭り”を開催しております。多くの皆さまのご支援・ご協力を得て、今年33回目を数えるこの「まつり」にぜひご支援を賜りますよう、よろしくごお願い致します。

日時:8月8日(土)、9日(日)

ボランティア活動時間:9:00~21:00(時間参加も歓迎)

場所:玉姫公園(JR/日比谷線南千住駅より徒歩12分)

活動内容:屋台料理の下ごしらえ、屋台の売り子、舞台の裏方手伝い、路上生活者への声かけ等

### <連絡先>

城北労働・福祉センター分館『敬老室』 TEL:03-3801-0377

(担当:町田/馬場)

メールアドレス:boranteahurusato@gmail.com

ふるさとの会HP:<http://www.d5.dion.ne.jp/~hurusato/>

この祭りは、純粋なボランティア運営のため、資金面・人材面で毎年苦労しているというのが現状です。そこで、皆様のお心・御寄付・御協力をぜひともお願いいたします。

ご寄付振込み先:郵便振替口座 00260-5-63218 ふるさとの会

発行元:特定非営利活動法人 自立支援センターふるさとの会

〒111-0031東京都台東区千束4-39-6

TEL:03-3876-8150 FAX:03-3876-7950

E-mail:hurusato@d5.dion.ne.jp

HTML:<http://www.d5.dion.ne.jp/~hurusato/>